

昭和55年創立

創立43周年

小郡市立小郡中学校

令和5年度 1年3学級 2年4学級 3年3学級 オレンジ学級5学級

1年112名 2年125名 3年123名 計360名 校長 船津 聡哉 他教職員41名

学校運営協議会会長 井手 哲 PTA会長 北川 修一

〒838-0138 小郡市寺福童668番地 TEL:72-1103 FAX:73-5847



正面玄関前石碑

【校訓】

- 自主**：自ら考え、正しく判断し、進んで行動する生徒
- 創造**：たくましさ個性を備えた創造的な生徒
- 誠実**：素直で思いやりのある心の豊かな生徒



花いっぱい運動(花植会)

学校教育目標

夢と志をもって主体的に学び、心豊かにたくましく生きる生徒の育成

『自分で考えて、判断し、責任をもって行動できる生徒』〈考動〉〈協働〉

本年度の重点目標 〈生徒エージェンシーの獲得〉

- ・学び続ける力の獲得
- ・自分ごと化して、新たな課題に対応できる力の獲得
- ・協働的に課題を解決できる力の獲得

【豊かな心と健やかな体の育成】

自分や他者を大切にする
心豊かな集団づくり

- ◇不登校の予防と解消、丁寧な生徒支援と生徒理解
- ◇部落差別の現実に深く学び、心に響く人権学習の創造
- ◇教室環境づくり、効果ある集団づくりの実践

- 差別やいじめのない集団づくり
- 不登校の予防と解消、「いじめ防止基本方針」に則った取組
- SC、SSWやSS、子育て支援課等と連携した教育相談体制の機能化
- 科学的認識を深める職員研修の充実、心に響く人権・部落問題学習の創造
- 特別支援教育の充実
- 啓発的・実践的なキャリア教育
- 体力向上の組織的な取組の推進



赤ちゃんふれあい体験

職場体験学習

【確かな学力の向上】

見取りを重視し、学び続ける力を
高める授業づくり

- ◇課題意識の重視と学びの意義・価値の実感
- ◇書く活動の重視、ICTの効果的活用、非認知能力の育成
- ◇低位層個々の生徒の「伸び」や「定着状況」の重視

- 基礎基本の定着と人権・同和教育の視点に立った「よくわかる 授業づくり」
- 誰ひとり取り残さない学力保障・進路保障
- 自ら学び続ける力を高める授業づくり「めあて」「対話」「振り返り」の重視
- 『小郡中仲間とつながり、共に育つための学習規律6か条』の意識化
- 『9年間の家庭学習の手引』の活用による家庭学習の習慣化
- 非認知能力の育成(成功体験と信頼獲得)



確かな学力の向上のための授業研究

中学校英語スピーチ交流大会にチャレンジ

【保護者・地域から信頼される学校づくり】

連携して子どもを育てる
環境づくり

- ◇〈凡事徹底〉基本的な生活習慣が身についた生徒の育成
- ◇「共学協働」「地域貢献」の視点に立った取組の推進
- ◇家庭・地域への発信・啓発、学校運営協議会の充実

- 「時を守り 場を整え 礼を尽くす」「当たり前」のことが当たり前になる生徒の育成
- [家庭との連携による〈凡事徹底〉基本的な生活習慣の確立]
- 小中連携の強化(小中合同研修の充実)
- 保護者・地域住民等からの理解と参画を得られる開かれた学校づくり
- 学校運営協議会(CS)の充実と組織的・継続的な教育活動の改善
- 生徒による「共学協働」「地域貢献」
- 「働き方改革」の推進



ふるさとクリーン活動

地区懇談会

親からの挑戦

【家庭の役割】

「生活力」の向上をめざした家庭力
〈小郡中PTA〉

【学校の役割】

「生徒エージェンシー」獲得をめざした学校力
〈小郡中学校運営協議会〉

【地域の役割】

「社会力」の向上をめざした地域力
〈区長会、「まちづくり」協議会・委員会〉

三者(学校・家庭・地域)が一体となって子どもを育てる学校経営の推進